

2004年
(平成16年)
9/30
第1416号

あだち 広報

●発行/足立区 ●編集/政策課
〒120-8510 足立区中央本町1-17-1
☎3880-5811(直通)
FAX 3880-5610(政策課)
http://www.city.adachi.tokyo.jp/
あだち広報は毎月10日・25日、
ズームアップは6・8・10・13月発行

ともに創る足立の未来

足立区では、基本構想・基本計画・自治基本条例を策定しています。基本構想(案)は現在開会中の第3回足立区議会定例会において審議中です。また、基本計画(案)と自治基本条例(案)は、区民の皆さんのご意見を参考に修正を加え、区議会に報告・提案の予定です。現在策定中の内容をご紹介しますとともに、基本計画・自治基本条例について、皆様のご意見を募集します。

基本構想

協働で築く力強い足立区の 実現をめざします

区民生活に根ざした基本構想をめざしました

区民生活に根ざした基本構想(案)は、14年11月に区民公募による「新基本構想策定区民委員会」を、15年7月には区民委員の代表や区議会議員、区内関係団体の代表者、学識経験者、区職員を加えた「基本構想審議会」をそれぞれ設置し、検討していただきました。

16年4月の審議答申を受け、今回の基本構想(案)をまとめたものです。この基本構想は17年度から28年度までを計画期間としています。

足立区は荒川に代表される河川や公園など豊かな自然に恵まれ、下町情緒にあふれ、人と人とのふれあい豊かな暮らしやすまいます。また、つくばエクスプレスや

日暮里・舎人線の開通もまじかに迫り、都市基盤が整備され、大きな発展可能性があります。しかし、経済・産業・雇用が停滞し、高い福祉需要があり、安全・安心の点にも課題があります。教育上でも多くの問題を抱えています。

日本社会においては、人口減少社会の到来という大きな時代の転換点を迎えるとともに、情報社会・国際社会化などの進展、価値観や生活観などの一層の多様化がすすんでいます。従来のような高い経済成長が望めない低い経済成長の中、生

活の質を高めることにより「豊かさ」が実感できるような「定常型社会」が進展していきます。その中で、地方自治体としての足立区は、強さを一層活かし、弱さを克服していくことが必要です。

「協働で築く力強い足立区の実現」をめざします

このような社会環境の中で、今後の足立区を創りあげていくための基本理念を「さまざまな団体、企業、区役所などが、お互いに自立し、責任を持ってそれぞれの得意分野で力を出し合い「協働」することが必要となります。すべての人々が互いの立場を

「協働で築く力強い足立区の実現」をめざします

「足立区の将来像」と「3つの基本的方向」

「協働で築く力強い足立区の実現」をめざす。「足立区の将来像」を実現するためには、行政内の改革や、協働を実現するための様々な「しくみ」が必要となります。そのために、「協働に基づく新しい公共」の創出、「区政透明化の推進」「協働の実現に向けた地域分権の推進」「人口減少社会における施設配置」を進めていきます。

「協働で築く力強い足立区の実現」をめざします

「協働で築く力強い足立区の実現」をめざします

「協働で築く力強い足立区の実現」をめざします

「協働で築く力強い足立区の実現」をめざします

「協働で築く力強い足立区の実現」をめざします

「協働で築く力強い足立区の実現」をめざします



シンポジウム開催のお知らせ

区の将来像となる基本構想及び基本計画、そして区政運営の基本となる自治基本条例についてシンポジウムを開催します。現在策定中の内容についてご説明し、区民の皆さんのご意見を伺います。皆さんと一緒に足立の将来像を考えてみませんか。たくさんの方々のご参加をお待ちしております。

シンポジウムのご案内	
日時	10月2日(土) 14:00~16:00
場所	ギャラクシティ(西新井文化ホール)
申込	Eメール・電話・ファクス・郵便 *氏名または名称(法人や団体の場合は代表者氏名)、住所・電話番号を明記 定員=150人(先着順)

この3つの基本的方向を進め

基本構想とは

